幾何学∐演習

8. 特異ホモロジー論 (I)

1 特異ホモロジーのいくつかの性質

- (1) $f:X \to Y,$ $g:Y \to Z$ を位相空間の間の連続写像とする.特異ホモロジー群に誘導される準同型写像 $f_*,$ g_* に対して, $(g\circ f)_*=g_*\circ f_*$ を示せ.
- (2) X を位相空間として, $\{X_{\lambda}\}, \lambda \in \Lambda$ をその弧状連結成分とする.特異ホモロジー群について

$$H_*(X) \cong \bigoplus_{\lambda \in \Lambda} H_*(X_\lambda)$$

が成立することを示せ.

2 Mapping cone

C, C' をチェイン複体 $f: C \to C'$ をチェイン写像とする .

$$D_q = C_{q-1} \oplus C_q'$$

とおき $\partial: D_q \to D_{q-1}$ を

$$\partial(c,c') = (-\partial c, f(c) + \partial c'), \quad c \in C_{q-1}, c' \in C'_q$$

で定義する.

- (1) 上の $\partial:D_q o D_{q-1}$ は , $\partial\circ\partial=0$ を満たすことを示せ .
- (2) 完全列

$$\cdots \longrightarrow H_{q+1}(D) \longrightarrow H_q(C) \xrightarrow{f_*} H_q(C') \longrightarrow H_q(D) \longrightarrow \cdots$$

が存在することを示せ.

(3) すべての q について $f_*:H_q(C)\to H_q(C')$ が同型ならば , $H_*(D)=0$ となることを示せ .